



# ほうき 議会だより

第73号  
2023年  
4月25日



岸本小学校四年生 鮭の稚魚目野川放流

## おもな内容

- 令和5年度一般会計当初予算…………… 2ページ
- 令和4年度一般会計補正予算(第6号)…………… 2ページ
- 議案等に対する各議員の賛否…………… 3ページ
- 予算質疑…………… 4ページ
- 全員協議会…………… 5～6ページ
- 陳情…………… 7ページ
- 一般質問…………… 8～15ページ
- 議会の虫めがね、編集後記…………… 16ページ

## 人の動き

	令和5年4月1日現在	前年同月比
人口	<b>10,384</b> 人	△169人
(男)	<b>4,991</b> 人	△88人
(女)	<b>5,393</b> 人	△81人
世帯数	<b>3,874</b> 世帯	2世帯

**伯耆町議会へのお問い合わせ、ご意見をお待ちしております！**

伯耆町ホームページから、「議会の情報」→「議会事務局」ページ項目最下部「オンラインによるお問い合わせ、ご意見はこちら」に進んでいただくと送信できます。



# 令和5年度一般会計予算を可決

総額 73億7,200万円 (対前年度比 0.99%の増)

## <主なもの>



# 令和4年度一般会計補正予算(第6号)を可決

補正前80億6,600万円 補正額-2,800万円 補正後80億3,800万円

※ 決算見込みによる補正

議案等に対する各議員の賛否（令和5年3月定例会）

議案番号	件名	大床	上田	片岡	長谷川	杉本	乾	永井	杉原	一橋	渡部	細田	幅田	大森	勝部
		桂介	博文	千明	満	大介	裕	欣也	良仁	信介	勇	栄	千富美	英一	俊徳
1	専決処分について（令和4年度伯耆町一般会計補正予算（第5号））	○	○	○	○	○	○	○	欠席	○	○	○	○	○	—
2	令和4年度伯耆町一般会計補正予算（第6号）	○	○	○	○	○	○	○	欠席	○	○	○	○	○	—
3	令和4年度伯耆町国民健康保険特別会計補正予算（第3号）	○	○	○	○	○	○	○	欠席	○	○	○	○	○	—
4	令和4年度伯耆町索道事業特別会計補正予算（第3号）	○	○	○	○	○	○	○	欠席	○	×	○	×	○	—
5	伯耆町個人情報保護法施行条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	欠席	○	○	○	×	○	—
6	伯耆町特別職の職員で常勤のもの給与及び旅費に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	欠席	○	○	○	×	○	—
7	伯耆町特別会計条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	欠席	○	○	○	○	○	—
8	伯耆町国民健康保険条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	欠席	○	○	○	○	○	—
9	伯耆町営住宅条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	欠席	○	○	○	○	○	—
10	伯耆町子ども・子育て会議条例等の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	欠席	○	○	○	○	○	—
11	伯耆町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例等の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	欠席	○	○	○	○	○	—
12	伯耆町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	欠席	○	○	○	○	○	—
13	伯耆町大型共同作業場条例の廃止について	○	○	○	○	○	○	○	欠席	○	○	○	○	○	—
14	伯耆町農業集落排水施設条例及び伯耆町農業集落排水事業分担金徴収条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	欠席	○	○	○	○	○	—
15	伯耆町企業等立地促進条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	欠席	○	○	○	○	○	—
番号無	人権擁護委員候補者の推薦について	○	○	○	○	○	○	○	欠席	○	○	○	○	○	—
16	伯耆町過疎とみなされる区域に係る過疎地域持続的発展計画の変更について	○	○	○	○	○	○	○	欠席	○	○	○	○	○	—
17	業務委託契約の締結について（学校給食調理等業務）	○	○	○	○	○	○	○	欠席	○	○	○	×	○	—
18	令和5年度伯耆町一般会計予算	○	○	○	○	○	○	○	欠席	○	○	○	×	○	—
19	令和5年度伯耆町町営公園墓地事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	欠席	○	○	○	○	○	—
20	令和5年度伯耆町住宅新築資金等貸付事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	欠席	○	○	○	×	○	—
21	令和5年度伯耆町地域交通特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	欠席	○	○	○	○	○	—
22	令和5年度伯耆町国民健康保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	欠席	○	○	○	×	○	—
23	令和5年度伯耆町後期高齢者医療特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	欠席	○	○	○	×	○	—
24	令和5年度伯耆町水道事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	欠席	○	○	○	×	○	—
25	令和5年度伯耆町丸山地区専用水道事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	欠席	○	○	○	×	○	—
26	令和5年度伯耆町下水道事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	欠席	○	○	○	×	○	—
27	令和5年度伯耆町浄化槽整備事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	欠席	○	○	○	×	○	—
28	令和5年度伯耆町索道事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	欠席	○	×	○	×	○	—
発議案第1	伯耆町議会の個人情報の保護に関する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	欠席	○	○	○	○	○	—
発議案第2	伯耆町議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	欠席	○	○	○	○	○	—
発議案第3	政府に食料自給率の向上、持続可能な農業経営と農村を守ることを求める意見書について	○	○	○	○	○	○	○	欠席	○	○	○	○	○	—

(※) 勝部俊徳議員は議長のため採決に参加していない。

(※) 杉原良仁議員は欠席。

(3)

令和5年度

# 一般会計ほか当初予算に 4議員が質疑！

## 乾 裕議員

**結婚新生活支援事業**

**乾** 費用対効果は

**住民課長** 国のアンケート調査では、「結婚のきっかけになった。」が53%、「経済的不安が軽減につながった。」が97%。

**乾** 年齢制限などの要件の撤廃は。

**住民課長** 国の補助事業なのでその枠組みの中で行っている。

**溝口まちなか再生事業**

**乾** 違法駐車対策は。

**企画課長** コーンなどを置いて駐車しないようにする。

**乾** 舗装するのか。

**企画課長** その予定はない。

**乾** 類似の事案（建物等の寄付）に対する考え方は。

**企画課長** 今回はモデルケースとして「まちなか」の除雪対策も含めて提案した。今後は町にとってメリットとなるかを慎重に見極めながら対応していきたい。

## 上田 博文議員

**道路除雪車両維持事業**

**上田** 当初予算でタイヤローダなどの新規購入費用が計上してあるが、既に本町では、グレーダー等除雪車両を14台保有している。町としては、どのような除雪計画、除雪車両整備方針に基づいて除雪車両を購入しているのか。またオペレーターはどうしているのか。

**地域整備課長** 除雪計画に基づき、除雪を委託する事業者は、除雪車両確保の状況に基づき貸出しがされている。オペレーターは事業者で確保してもらうようにしている。また町の職員もオペレーターとして公共施設等の除雪の補完的な作業を行っている。

**二部保育所運営事業**

**長谷川** 本年4月より休園となり、施設維持の予算が77万7千円計上されているが、施設貸し出しなど実証実験的な活用の方策は。

**福祉課長** 今後の状況で再開の可能性もあり、状況を勘案して今後の方向性を考える。貸し出しする場合は保育施設の用途廃止手続きが必要となるので慎重に検討が必要。

**中学校部活動地域移行事業**

**長谷川** 伯耆町部活動検討協議会(仮)を立ち上げられるようだが、どのような協議会の運営の仕方をするのか。子どもたちにとっては限られた時間の中でスピード感と現場感が必須。当事者や保護

者への対応・説明はどのように行なうか。

**教育次長** 協議会はスポーツ推進審議会の代表、スポーツ推進委員、中学校長、小学校・中学校の保護者の代表などで組織し、伯耆町での部活動のあり方、どのように地域移行するかを検討する。地域移行には受け皿となる組織、指導者、保険などの課題が山積しており、県の具体的方針が夏頃出る予定なので、それらを確認しながら、保護者にも情報提供を随時図り進めていく。

**スポーツ推進支援事業**

**長谷川** 鳥取県中体連主催大会ではクラブチーム出場も可能となり、本年度以降、「町外クラブチーム」での町内選手の数が増加すると思われる。現時点でも表彰されていない児童は存在しているが、制度の穴から救える手立てはないか。

**教育次長** 今後他町との合同クラブチームができた場合、対象の拡充の必要があると判断すれば検

## 福田 千富美議員

**西部広域市町村圏事業**

**福田** 西部広域行政管理組合市町村負担のうち、清掃費の最終処分場（濃縮水処理施設）の町負担と今後の見直しは。

**地域整備課長** 令和4・5年度は、最終処分場の濃縮水処理施設の建設が必要となったため、一時的に増加したものの、令和6年度以降については令和3年度水準に戻るものと考えている。

**放課後児童クラブ運営事業**

**福田** 岸本放課後児童クラブ定員80名に対し、希望者87名とオーバーしているが、その対応と指導員の処遇改善についてどう。

**福祉課長** 施設面積は基準より大きく受入可能。会計年度任用職員の報酬引き上げを4月から実施する。

みんなが知りたい

# 全員協議会

令和5年2月24日、3月16日に行われた全員協議会では、町執行部からの説明を受け、議会協議を行った。

## ● 榎水フィールドステーション長寿命化工事概要

○改修の目的

本施設は、観光客等の避難所としての機能強化とともに老朽化した不具合箇所の修繕を行うことにより、観光施設機能の強化を図る。

○設計概要

- ①設計者 株式会社 堀尾建築設計事務所

- ②改修概算工事額 約5,500万円

- ③主な改修内容

- ・玄関バリアフリー化
- ・床カーペット張替え、玄関扉改修、1階トイレ改修、シャワーブース・更衣ブース設置、照明のLED化、空調新設、ボイラー改修、雪止めフェンス設置等。



榎水高原 天空リフト

## ● 伯耆町観光施設事業経営戦略の策定について

○策定の目的

伯耆町索道事業について将来に渡って安定的、計画的に事業を継続していくために、索道事業特別会計について、中長期的な運営の基本計画として策定。

○計画期間

令和4年度～令和13年度

## ● 町税の不納欠損処分及び執行停止処分の予定について

○不納欠損予定額

7,204千円(34件)

○執行停止予定額

3,169千円(32件)

**「不納欠損」とは**  
 歳入徴収額を調定したもののないとき、将来的に徴収が成立しないものと判断し、将来に徴収することができない自治体として、徴収が成立しない場合、時効が経過しても徴収すること断して地方自治体を諦めること

## 【専決処分の予定について】2件

### ● 伯耆町税条例等の一部改正について

- ①固定資産税

中小企業等の生産性向上や賃上げの促進に資する機械・装置等の償却資産の導入に係る特例措置の導入(令和6年度末まで)

- ②軽自動車税

・環境性能割の税率区分の見直しを令和5年12

- ・月末まで据置き
- ・電気自動車等を取得した場合におけるグリーン化特例の適用期限を令和7年度末まで延長。

- ③施行期日

令和5年4月1日

- ④施行期日

令和5年4月1日

## ● 伯耆町国民健康保険税条例の一部改正について

①後期高齢者支援分の賦課限度額を22万円(現行20万円)に引上げ。

- ②軽減判定所得基準の引上げ

- ③施行期日

令和5年4月1日

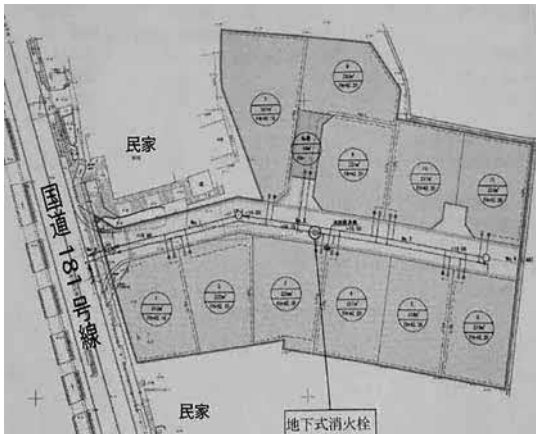
## ● ナワタ不動産株式会社との開発協定締結に係る意見聴取について

○事業概要

- ・事業名 サフィールコート岸本造成工事
- ・事業内容(左記図面参照) 11区画の宅地分譲
- ・事業主体 ナワタ不動産(株)

- ・事業予定地 伯耆町岸本地内
- ・事業面積 3687.69㎡
- ・事業スケジュール 令和5年8月下旬 工事完了

	2割軽減	5割軽減
現行	基礎控除額 (43万円) +52万円×被保険者数の数 +10万円×(給与所得者等の数-1)	基礎控除額 (43万円) +28.5万円×被保険者数の数 +10万円×(給与所得者等の数-1)
改正後	基礎控除額 (43万円) +53.5万円×被保険者数の数 +10万円×(給与所得者等の数-1)	基礎控除額 (43万円) +29万円×被保険者数の数 +10万円×(給与所得者等の数-1)



サフィールコート岸本造成工事計画平面図



住宅分譲予定地 (岸本)

●株式会社原田との開発協定締結に係る意見聴取について

○事業概要

伯耆町内2箇所に太陽光発電所を建設し、売電事業を行う

○事業主体

株式会社 原田

○事業内容

- ①伯耆町宮原地内
- ・面積 7,671㎡
- ・設置パネル数 750枚

②伯耆町坂長地内

- ・面積 7,741㎡
- ・設置パネル数 888枚

○事業スケジュール  
令和5年5月下旬  
工事完了

●伯耆町一般廃棄物処理基本計画(案)について(説明)

○計画策定の趣旨

現計画が令和5年3月で満了のため、新たな計画を策定するもの。

○計画の期間

令和5年度から令和14年度までの10年間

○計画の内容

- ・ごみ処理の計画と課題
- ・ごみ処理の数値目標
- ・ごみ排出抑制に向けた取組など

○今後の予定  
令和5年3月末  
計画策定

令和5年4月  
告示・公表

●第2次伯耆町子ども読書活動推進計画(案)について(説明)

○計画策定の考え方

国の「子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画」及び鳥取県の「第4次鳥取県子ども読書推進計画」を基本として伯耆町の子ども達が自主的に読書活動できるように、読書活動の推進を目的とする。

○基本的な方針

- ・家庭・地域における読書活動の推進
- ・保育所等における読書活動の推進
- ・学校における読書活動の推進
- ・町立図書館における読書活動の推進
- 今後の予定  
令和5年3月末  
計画策定・公表

●学校給食会計の公会計化について(説明)

○公会計導入の目的

- ①町の会計ルールにより、さらに公正性、透明性を確保し、学校給食会計の運営と事務の効率性・安全性の向上を図る。
- ②保護者の手数料の負担軽減。
- ③町財源による安定した給食の提供。

○導入による主なメリット、デメリット

- ・町の監査委員による監査
- ・保護者の口座振替手数料の負担免除
- ・町予算の範囲内で食料購入が可能。
- ・給食センターの事務負担軽減
- ・給食事務の安全、正確性の向上
- ・滞納者の管理がより明確化
- (デメリット)  
・給食費の滞納徴収に對して学校等の協力要請が困難

○課題

- ・学校給食費滞納者に對して、より適正な滞納対策が必要。
- 導入に向けての準備・調整事項  
令和5年4月から子ども家庭庁が設置され、今後、学校給食費の無償化が議論されており、学校給食の公会計化は、国の動向を注視しながら検討する。



給食センター

●令和5年度伯耆町職員採用試験予定(令和6年4月1日採用)

- ①一般事務(若干名)  
・受験資格 昭和63年4月2日から平成18年4月1日までに生まれた方。
- ・募集時期(予定)  
令和5年7月下旬頃
- ②保育士(若干名)  
・受験資格 昭和63年4月2日以降に生まれた方で、保育士の資格を有するか、令和6年3月31日までに取得見込みの方。
- ・募集時期(予定)  
令和5年4月中旬頃
- 詳しくは、町広報、防災行政無線、町ホームページで確認。



太陽光整備が進む宮原発電所



クリーンセンター(南部町)

# みなさんからの請願・陳情は次のとおりとなりました

## 請願・陳情に対する各議員の賛否（令和5年3月定例会）

番号	議員名（議席番号順） 件名	結果	大床	上田	片岡	長谷川	杉本	乾	永井	杉原	一橋	渡部	細田	幅田	大森	勝部
			桂介	博文	千明	満	大介	裕	欣也	良仁	信介	勇	栄	千富美	英一	俊徳
陳情第1号	子どものために保育士配置基準の引き上げによる保育士増員を求める意見書の提出を求める陳情	不採択	○	×	×	×	×	×	×	欠席	×	○	×	○	○	—
陳情第2号	日本全体で解決すべき問題として、普天間基地周辺の子どもたちを取り巻く空・水・土の安全の保障を求める陳情	不採択	×	×	×	×	×	×	×	欠席	×	×	×	○	○	—
陳情第3号	国による学校給食無償化を求める陳情	趣旨採択	○	○	○	○	○	○	○	欠席	○	○	○	○	○	—
陳情第4号	「安保関連3文書」閣議決定の撤回、「敵基地攻撃能力」の保有や防衛費2倍化に反対する意見書の提出を求める陳情	不採択	×	×	×	×	×	×	×	欠席	×	○	×	○	○	—
陳情第5号	政府に食料自給率の向上、持続可能な農業経営と農村を守ることを求める陳情	採択	○	○	○	○	○	○	○	欠席	○	○	○	○	×	—
陳情第6号	平和、いのち、くらしを壊す大軍拡・大増税計画の中止を求める陳情	不採択	×	×	×	×	×	×	×	欠席	×	×	×	○	○	—

(※) 勝部俊徳議員は、議長のため採決に参加していない。

(※) 杉原良仁議員は欠席。

## 内閣総理大臣等に提出した意見書

### 政府に食料自給率の向上、持続可能な農業経営と農村を守ることを求める意見書

長引くコロナ禍の影響等により国内農畜産物の価格は総じて低迷し、昨年の2022年産米は3年連続の低水準となった。しかし政府は2022年産米を5万ヘクタールもの減反増を生産者に押し付け、水田活用直接支払交付金の見直しまで行った。

昨年より原油、飼料、肥料、生産資材価格が高騰し、急激な円安も相まって海外からの入手困難という深刻な影響を受けて倒産や離農が全国で数多く発生している。とりわけ畜産・酪農家の経営は深刻で悲痛な声があがっている。

それにもかかわらず77万トンものミニマムアクセス米を国産米より高い60キロ当たり 14,000円のコメをアメリカなどから輸入し、乳製品も13万5千トン外国から輸入している。

コロナ、ウクライナ危機で輸入に頼る日本の食料生産と供給体制の脆弱さや食料自給率38%という低さは、食糧危機が目前に迫っている。

いまこそ、食料自給率を確実に向上させるため、農業経営を営んでいるすべての農家への支援と実効ある施策が求められている。

よって国に対し、下記の事項について要望する。

#### 記

- 1 燃油価格、飼料、肥料、生産資材の高騰に対する支援策の充実を図ること。
- 2 水田活用直接支払交付金制度の充実を図ること。
- 3 食料自給率を着実に引き上げるため、アメリカやEU並みの価格・所得補償の実施及び主食用米の需給安定を図ること。
- 4 ミニマムアクセス米や乳製品の輸入を抑制すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和5年3月17日

鳥取県西伯郡伯耆町議会

＜提出先＞  
衆議院議長  
参議院議長  
内閣総理大臣  
財務大臣  
農林水産大臣  
} 様

# 一般質問 町政を問う！

一般質問とは、議員が町長等(執行機関)に対し、町の行政全般について執行状況や将来の方針等を問うものです。

7人の議員が一般質問を行いました。

伯耆町では1人60分の制限時間内であれば、質問の回数に制限はありません。臨場感ある本会議場での傍聴をお待ちしています。

## 基本ルール

- ・質問要旨は事前に通告
- ・持ち時間は1人60分
- ・町行政に関係があるもの

令和5年3月6日 実施

ページ	主な質問事項	質問議員
9	1. 外出支援事業の利用拡大を 2. ロイヤルホテル大山の経営移譲 ほか	細田 栄 
10	1. 二部公民館の全面的な改修が必要では 2. ミライロIDの対象は ほか	乾 裕 
11	1. ポストコロナ社会の予算組みは 2. 高齢者の世代を超えた活動促進について	長谷川 満 
12	1. 「共助交通」導入による伯耆町地域交通の利便性向上の検討 2. 塾やスポ少でのバス利用の無償化について	上田 博文 
13	1. 防災のまちづくりについての基本的な考えは 2. 文化財・歴史文化の保存活用をまちづくりに	永井 欣也 
14	1. 新型コロナ5類に移行だが総括は 2. 子育て支援の抜本的強化を ほか	幅田千富美 
15	1. 町が主体となってひきこもり支援しないか 2. 住民への啓発は	大床 桂介 

スマートフォンなど携帯電話で一般質問の映像が流れるyoutubeの二次元バーコードはこちらです。





# 町政を問う

## 外出支援事業の利用拡大を

### 町長 タクシー利用が可能かどうか



細田 栄 議員



ユーチューブ動画はこちらから

**外出支援事業の利用拡大について**

**細田** 現在の外出支援事業は要支援2以上の介護認定を受けなければ利用できない。

介護認定を受けていない自立の高齢者も米子市内の大きな病院を利用しているが、核家族化の進展により、独居高齢者や高齢者のみの世帯が増加し、運転免許証を持たない方の負担が大きい。

現行制度では人工透析患者に対し月額3千円、出産時交通費助成として1万円助成している。

これらを含めて対象者を拡大しないか。

**町長** 言われている事は理解しているが、外出支援がどこまで拡大できるのか検証しなければなら

ない。

また、タクシー利用については慢性的な運転手不足であり、町内のタクシー事業者に状況を聞いてみたい。

**農業法人等の後継者対策**

**細田** 現状の農業法人等や担い手では、水田のこれ以上の利用権設定や基幹作業の受委託は困難な状況である。

農業法人等も高齢化によりオペレーターなどの後継者がいないため、このままだと解散せざるを得ないと農業委員会から聞いたが対策は。

**町長** 農業の後継者対策については大変重要な問題だと、とらえている、十分とは言えないが新規就農のため、数々の支援

## 町長 ロイヤルホテル大山の経営移譲

### 全国24か所全部移譲される

を行っている。

**産業課長** 新規就農希望者に対し国、県の補助事業が種々準備されている。これらを活用して新規就農者を農業法人等へ誘導するなど制度を活用していただきたい。



**美術館と大山春雪さぶーとの連携について**

**細田** 昨年9月に美術館隣にオープンした大山春雪さぶーる大山工場は美術館の入館者数に影響があったか。

**教育次長** 昨年9月から11月までの入館者数は34%伸びているが、全国旅行支援「ウエルカ二とつとり」の影響が大きいと思われる。

**細田** 大山春雪さぶーるの「テラスガーデン」と美術館双方のお客様を共有するための工夫はどのように考えているか。

**教育次長** 全国旅行支援との重複利用はできないので、これが終了後、相互割引等を検討したい。

**細田** ロイヤルホテル大山の経営移譲の内容について。

**町長** 大和ハウスグループ、全国24か所を今年四月に、大手リート法人不動産投資会社に一括譲渡される。

分譲別荘地は現行どおり大和ハウスグループで販売管理される。



ロイヤルホテル大山

# 町政を問う

## 二部公民館の全面的な改修が必要では

### 町長 地元との協議をスピードアップしたい



二部公民館

**乾** 町内の公共施設はほぼ改修されているが、二部公民館の耐震化や長寿命化、多目的トイレの設置も含め、全面的な改修が必要ではないか。

**町長** 二部公民館は築48年、たたら会館も築28年を経過し老朽化しているのはご指摘の通り。全面的な改修を考えるかどうか今後の二部公民館の在り方について地元の方々と学校関係者等で話し合っていたべくところから進めたい。



乾 裕 議員



ユーチューブ動画はこちらから

## ミライロIDの対象は

福祉課長 身体障害者手帳・療育手帳、精神障害者保健福祉手帳が登録対象

**乾** 二部公民館は土砂災害特別警戒区域（土石流）に指定されている。安全対策は。

**町長** 不具合の改修は行いがハザードマップ上の問題は防災施設を作るか移転するしか方法がない。そこは論点が違うが、地域の意見を聞いて検討することについてスピードアップをしたい。公民館を改修するのがよいか、学校機能強化ができるような公民館移転がよいかポイントとなる。

**乾** 障害者手帳等の情報をスマートフォン画面に表示できるアプリ「ミライロID」が利用可能な施設は。

**福祉課長** 岸本温泉ゆつあいバル、植田正治写真美術館、伯耆町型バス事業で利用可能。



ミライロIDホームページより

**乾** 町ホームページによる周知の内容は。

**福祉課長** 本年2月6日から「ミライロID」による本人確認サービスを開始したことを掲載。同アプリの概要、登録方法（登録は無料）。「ミライロID」のHPなど。

**乾** 9月の定例会で町内公共施設の男性トイレの個室にサニタリーボックス（汚物入れ）の設置について質問したが、その後の取り組みについてどう。

**町長** 女性用トイレと多目的トイレへの設置を基本としている。そのうえで男性トイレの個室への設置については施設ごとの必要性を検討し、サニタリーボックスの設置箇所は10カ所増えて15カ所となった。

**乾** 本庁舎への設置状況は。

**総務課長** 多目的トイレに設置している。

# 町政を問う

## ポストコロナ社会の予算組みは

### 町長 人件費や電気代の上昇の可能性はある

**長谷川** ポストコロナ社会に向け、令和5年度の予算編成を基軸に、行政課題全般の変化に伴う全体像と、今後の財政状況の見通しを伺う。

**町長** 平年ベースの予算額となっており、長寿命化工事も概ね終了し、普通建設事業の増加予想は無く、公債費等は減少を見込む。一方、上昇の可能性があるものとして、人件費や電気代が考えられる。税金については、主に食品加工工場や大型店舗の新設により建物と償却資産の増加を見込んでおり、固定資産税を中心に2年連続で増加。令和6年度以降は大規模な企業進出や設備投資等の予定はないので税収の伸びも一旦落ち着くと思われる。



長谷川 満 議員



ユーチューブ動画はこちらから



町HPより

トはなかなか難しいが、eスポーツについては非常に可能性を感じており、町内はインターネット環境が整っているの

**長谷川** ふるさと納税の取り組み、寄付の動向は。 **総務課長** ふるさと納税の実績は過去3年間、令和2年度がおよそ3200万円、令和3年度がおよそ3180万円、令和4年度2月末の状況で4150万円。また、各企業からの一般寄付については令和2年度に3社から合計1800万円を戴いている。企業版ふるさと納税の制度については、今後他団体の動向を見ながらもう一度研究してみたい。

**長谷川** ねりんピックの全国健康福祉祭鳥取大会を契機に世代を超えたコミュニティづくりを。町内独自のプレイベント、また取り組み・考え方について伺う。

**町長** ねりんピックの開催が非常に大きな契機になるのは間違いない。県と市町村の役割分担をした上で協議またはおもてなし企画などについては全体のコーディネートを行う必要がある。ゴルフでのプレイベント

公共施設であればどこでも簡単に体験実施ができる。場合によっては集落へ機材貸し出しなども有効。町内でお孫さんとセットで出場する大会等を開催してみるのには非常に良いアイデア。社会福祉協議会と開催の可能性など意見一致するようであれば開催支援を協力して行っていく。



eスポーツ

**長谷川** コミュニティスクールの一環として、今

以上に地域が学校と協力し、あらゆる場面で世代間に交流を持つべきと感じる。授業やイベントを通してさらなる機会増の考えを持ち特色のあるまちづくりを目指すべきではないか。

**教育長** コロナの影響が非常に大きく、参観日から実施できず、行事もコミュニティスクールの活動も縮小中止している。コロナ前は、年間活動回数が382回、活動人数は1,614名の方々にご協力頂いていた。1年生では職業講話、2年生では職場体験学習、3年生ではチャチャチャプログラムなど、ふるさとキャリア教育を学校の学習計画に沿った形で可能な範囲で関わる機会を増やしていく。

## 町長 eスポーツには可能性を感じる

### 高齢者の世代を超えた活動促進について

# 町政を問う

## 「共助交通」導入による伯耆町地域交通の利便性向上の検討

### 町長 現行制度の継続が最優先

#### 「共助交通」とは

地域交通の空白地の補完を目的として、NPO法人等が主体となり、営利とは認められない範囲で対価をもらい、自家用車で地域住民を運送する地域交通形態。

鳥取県内では、大山町、琴浦町、若桜町、鳥取市他が実施。

**上田** 高齢者のデマンドバス利用は、午後2時以降スクールバスを利用することになり、バス停から自宅まで数百メートル以上歩かねばならない箇所が町内に何箇所もあり、この地域交通の利便性の向上を求める声がある。少子高齢化社会を迎えるに当たり、住民の要望も多様化するなかで、本の午後2時以降交通空



上田 博文 議員



ユーチューブ動画はこちらから

## 塾やスポ少でのバス利用の無償化について

### 町長 バス運行の交付税措置に影響を及ぼす

白の時間帯の解消と本町の地域交通の利便性向上に向けて、鳥取県内のいくつかの市町でも実施している行政と住民との協働による「共助交通」を検討しないか。

お願したい。一方で、共助交通は、ドライバーの確保や事故などの心配もあり、制度として継続性の不安もある。

ただし、地域交通の不具合解消の一つの手段でもあり、共助交通の取組みをしたいところがあれば、運行経費などの支援は可能である。

**上田** 少子高齢化が進むなか、地域交通では、住民ニーズも多様化し、行政だけでは対応できないことも多くなる。将来的に住民組織と行政と連携した地域交通の必要性について考えを伺う。

**町長** 当面10年間ぐらいは、デマンドバスとスクールバスの一体運用に変わる交通手段はないと考える。

**町長** スクールバスのバス停から500m以上の離れている集落は、7箇所あるが、できるだけ13時30分までに用事をすませるか、タクシー利用を

前乗降 (左回り線)	乗降開始時刻	翌休日
7時55分	前日 16時00分	月～土 祝日は運休
8時55分	前日 16時00分	
10時15分	当日 9時15分	土日祝
11時30分	当日 10時30分	
12時45分	当日 11時45分	土日祝
14時00分	当日 13時00分	

伯耆町バス時刻表

スクールバス料金表

区分	料金	備考
未就学児	無料	保護者等の同伴が必要
小学生	無料	スポ少、塾、遊びでの利用は100円
中学生	無料	塾、遊びでの利用は200円
高校生・学生	200円	通学定期割引があります
一般	200円	通学定期割引があります
障がい者等	100円	身体障害者手帳、養育手帳、精神障害者福祉手帳の提示が必要
70歳以上	100円	町発行の割引証の提示が必要

※伯耆町ホームページより抜粋

**上田** 小中学生が塾やスポ少等の学校用務以外のために利用する場合、有料となっている。子育て支援の観点から、塾やスポ少で頑張っている小中学生を応援するために無料にすることを検討されないか。

**町長** 基本的にはスクールバスは無料である。またデマンドバスは、交通空白地の有償運送事業として運行経費の大部分を交付税措置でまかなっており、無償化は、財政的に影響が生じる恐れがあり、バス事業の根幹に関わってくる。



伯耆町スクールバス

# 町政を問う

## 防災のまちづくりについての基本的な考えは

### 町長 生活インフラの機能確保がいちばん

**町長** 自然災害の種類も多く、本町では地震、河川の問題、大山の下流域の砂防、水を含みやすい真砂土質などからいろいろな問題を抱えている。基礎自治体であり、生活



大雪によるビニールハウス倒壊

**永井** この冬の大雪では、倒木等による通行止めや停電などが発生。危険木の事前伐採など、雪害から防災について考えた。防災のまちづくり、生活基盤の整備・確保についての町長の考えを伺う。



永井 欣也 議員



ユーチューブ動画はこちらから

## 文化財・歴史文化の保存活用をまちづくりに

### 教育長 住民自らがまちづくりに関わっていくことが大切

**町長** 積雪量を危険度の判断基準とすることはできないとの県の見解。今、尺度はないが、地点を絞り視点を検討し、地元消防団と協議してみたい。

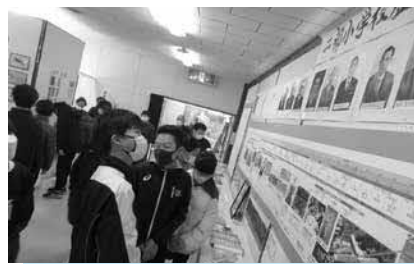
**永井** 今般の大雪で空き家に被害があり、住民の生活や通行に影響はなかったか。また、課題は。 **総務課長** 二部集落で1件。空き家の屋根の一部が損壊。隣家の敷地に落下。隣家に被害なく、所有者が町補助金を利用し、解体予定。課題は高額な解体費用。5年度予算では、補助金の上乗せを提案している。

**永井** 有線テレビ網へ積雪による断線等の影響はなかったか。 **企画課長** 倒竹による家庭への引き込み線断線が1件発生。幹線では2件の倒木があつたが、ワイヤケーブルを使った光ファイバー敷設により、断線停電など災害への課題は少なくなっている。

**永井** 町内には国指定文化財1件、国登録1件、県指定2件、町指定11件の文化財がある。文化財、歴史文化を保存活用、認識することが住民自らがまちづくりに関わっていくことにつながるかと考えるが、教育長の所見を伺う。

**教育長** 大切なことと考える。1点目は、二部小での地域からの学びの成果を地域に発信するなど、の地域と共にある学校づくりの推進と、学校を核とする地域づくりという視点。2点目は、矢田貝家住宅の歴史資料、古文書を島根大学、町教育委員会、古文書を読む会の3者が連携する住民参加型の歴史文化の調査スタイルという視点が特徴的

**永井** 指定・登録文化財は屋外等にもある。雪害等の懸念があるが、現況は。 **教育次長** 委託して年数回、草刈り、除草を行い、文化財に影響が及ばないようにし、安全に見学、学習ができるよう適切な管理に努めている。



二部小児童たたらまつりを見学

**永井** 町内の出土物、町所有民具の整理、保存状況、今後の活用の方

**教育次長** 発掘調査により増え続ける出土遺物や民具類の整理は、大量のためなかなか進んでいない。

**永井** 指定・登録文化財は屋外等にもある。雪害等の懸念があるが、現況は。 **教育次長** 委託して年数回、草刈り、除草を行い、文化財に影響が及ばないようにし、安全に見学、学習ができるよう適切な管理に努めている。

な事例であり、まちづくりの活動につながるっていく。

今後、整理を進め、気軽に観覧、学習ができるような施設にしたい。

今後、整理を進め、気軽に観覧、学習ができるような施設にしたい。

# 町政を問う

## 新型コロナ5類に移行だが総括は

### 町長 感染把握は県の所管であり不明／医療関係者に感謝



幅田 千富美 議員



ユーチューブ動画はこちら

## 子育て支援の抜本的強化を

### 町長 全国一律のサービスとして確保されるべき

**幅田** 政府は5月8日から「5類」に引き下げるとしたが、

①本町内でのこれまでの感染状況を把握し総括しているか。

②無料のPCR検査はいつまで実施されるか。

③医療体制は大丈夫か。

④第9波が来ない対策は、

**町長**

①感染状況の把握は県の所管であり不明。

②PCR検査は3月31日まで県で対応。

③町内3医療機関がコロナウイルス感染症の診療・検査医療機関に指定され対応していただき、

医療関係者の方々には大変感謝している。今後も引き続き医療提供していただけるものと考えている。

④第9波を防ぐことはでき

ないがこれまでどおり感染予防対策は重要。今後もフクチン接種を啓発していく。

**幅田** こども家庭庁創設と言いつつ、その姿は見えない。妊娠から出産の原則無料、こども子育ては無償、国民皆保育、小学校から大学まで学費は無償化など、当たり前の子育て政策、こども予算増で出産、育児は社会挙げて応援するメッセージを若い世代に届けることが必要だ。本町が、

①学校給食、②保育料、③医療費、④国保の子ども均等割りを無料にするのにあといくら必要か

**各担当課長** ①1,667万円、②1,450万円、③862万円、④300万円強が必要。

**幅田** 異次元の子育て支援を町から実施し、国・県を動かすことが必要でないか。

**町長** 子育て支援は、地域差があるべきではない。全国一律のサービスとして確保されるべきものであり、全国町村会でも申し入れ等を行っていることになると思う。

**幅田** 新一年生の制服が生徒の協議で変更されたことは良いことだが、町の支援はされないか。

**教育次長** 一律の支援はしないことになった。経済的に困窮している方には就学援助制度で対応する。

**幅田** 岸本にある西部広域のエコスラグセンターは、令和7年から8年に度で解体の予定であった

が昨秋、急遽、社会資本有効活用目的にサウンディング調査の方向が示された。ダイオキシン問題もあり、行方が心配されている。建設から廃止に至った理由、解体費用等について伺う。

**地域整備課長** 国の方針や地元での申し入れにより、最終処分場に埋め立てる

物の資源化・無害化対策が必要になったことから、西部広域で建設されたが、社会情勢の変化に伴い、費用対効果を考慮し、稼働停止となった。解体費用は約10億円で人口比率で試算すると本町の負担額は約5,000万円の予定。



旧灰溶融施設(エコスラグセンター)

# 町政を問う

## 町が主体となってひきこもり支援しないか

### 町長 国の動向を注視している



大床 桂介 議員



YouTube動画はこちら

## 住民への啓発は

### 健康対策課長 広報・ホームページ等で行っている

**大床** ひきこもりの方は世代を問わず増え、大きな社会問題となっているが、町長はどのように感じているか。

**町長** 情報化社会で孤立感が深まったり、新型コロナウイルス感染症による外出の機会が減り、この問題に拍車をかけている。心痛める問題であると認識している。

**大床** ひきこもりの方への支援について、本町は充分効果をあげて、実施できていると考えているか。

**町長** 充分効果をあげているとは言えないが、国の孤立・孤独対策推進法について閣議決定されている。これからの国の動向を注視したい。

**大床** 現在、ひきこもりの方に対する国の方針、県の支援体制はどのようになっているか。

**健康対策課長** 国はひきこもり対策支援事業を推進している。県の取り組みとしては、NPO法人に委託して「とっとりひきこもり生活支援センター」を開設している。支援センターは社会福祉士、精神保健福祉士、相談支援専門員、ひきこもり支援コーディネーターを配置し、ひきこもりに特化した相談窓口を設置、関係機関とのネットワークの構築、ひきこもり支援に関する普及啓発を行っている。

**大床** 本町でのひきこもりに関する相談窓口、支援体制はどのようになっているか。

**健康対策課長** 本町の主な相談窓口は健康対策課であるが、健康増進室および福祉課と連携して支援を行っている。健康対策課では精神保健分野として、こころの健康相談や随時相談で対応して、必要な医療にできるだけ早くつなぐようにしている。

**大床** 町内外で、ひきこもりの方あるいはその家族が集う場はあるか。

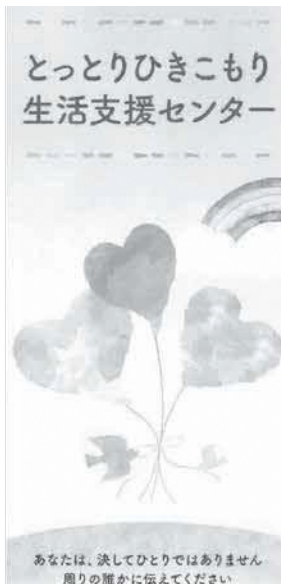
**健康対策課長** ひきこもり本人が町内に集う所はないが、南部町に就労支援による社会復帰を応援する施設「いくらの郷」がある。また、家族が集う場所として町内では相談支援事業所「きららみらい」があり、ひきこもり親の会「みかんの会」がある。月1回集まって情報交換している。また、町外では西部総合事務所地域福祉課で「ひきこもり家族の集い」がある。

**大床** 住民への啓発はどのようにしているか。また、ひきこもりサポート養成を検討してみないか。

**健康対策課長** 住民への啓発は広報、ホームページ等で行っている。令和4年度はひまわりセミナーと共催してひきこもり対策につながる講演会を実施し、令和5年度も実施予定である。ひきこもりサポートについては県と「とっとりひきこもり生活支援センター」が養成研修会を開催している。このような情報を住民へは随時周知したい。

**大床** ひきこもり支援を基礎自治体が主体となって支援をすべきでないか。また、広域で近隣市町村と協力すべきではないか。

**町長** 現在、県が相談支援体制を充実させている。今後は国の法案や県の実施状況を踏まえ、その動向を注視したい。



NPO法人パンフレット



南部町 「いくらの郷」



＊さくら猫…  
不妊手術済のしるしとして、  
耳先を桜の花びらのように  
V字型にカットした猫のこと。

## — 動物愛護のこれから —

# “持続可能な共存のかたち”を目指す

## ～ 鳥取県第1号の地域猫活動モデル事業 ～

平成30年度に鳥取県で始まった「地域猫活動モデル事業」に県内第1号として手を挙げた伯耆町の活動をしている、齊藤美明さんに話をお聞きしました。



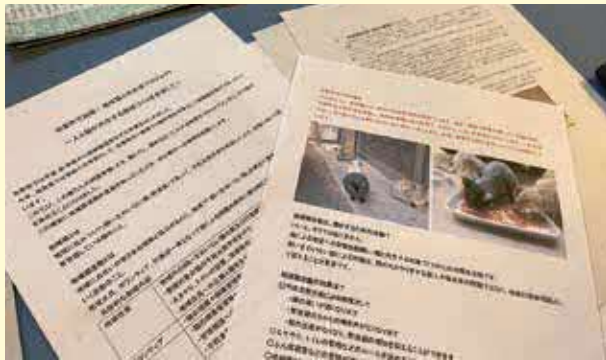
熱く語る齊藤さん

**地域猫活動を始めたきっかけは？**

**齊藤さん** 15年ほど前に、野良猫が残飯をあさったり、車のエンジンルームに数匹入っていたりということが近所で何度もあって、増えてしまっているのを感じた。このままではいけないと思い、町に相談しながら活動を始めた。

**今回の「地域猫活動モデル事業」に手を挙げられた経緯は？**

**齊藤さん** 町の不妊・去勢手術費補助金を利用しようと町地域整備課に相談に行ったら、創設された県の地域猫活動モデル補助金を勧められ、申請した。また、クラウドファンディングで餌代等を調達した。



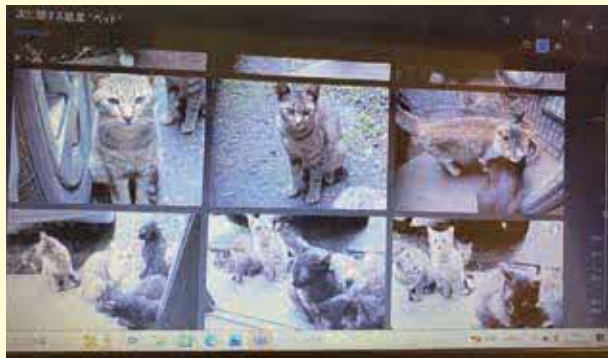
クラウドファンディングで目標額達成

**活動の成果は？**

**齊藤さん** 以前と違い、全体的に野良猫は減っていき、今は苦情もなくなった。

**今後、世の中や行政に期待することは？**

**齊藤さん** 人と猫が共存していくためにも、地域猫や地域猫活動というものの認識が、もっともっと広まってほしい。



これまでの猫たち

**地域猫活動とは**

地域住民の理解と協力のもとに、地域で「飼い主のない猫」を適性に管理(捕獲、不妊去勢手術の実施、餌やり、トイレの設置、清掃など)しながら共生していく活動で、地域住民、ボランティア、行政が一体となって、猫による様々な問題の解決に取り組む協働事業のこと。

## 編集後記

今年の選抜高校野球大会において、4年ぶりに全出場校の入場行進が行われ感動しました。さらに声出し応援も解禁となり、いよいよスポーツ界においてもアフターコロナに向けて本格的に動き出しました。

伯耆町でも、この春に公民館まつりが飲食の制限はあるものの、開催されてきています。

令和5年度を迎えるに当たり、ウィズコロナのものと、町内の行事やスポーツ大会が開催され、対面式のコミュニケーションが復活することを期待します。

(上田 博文)

### 【編集】

議会広報常任委員会

委員長 杉本 大介

副委員長 片岡 千明

委員 大森 英一

委員 長谷川 満

委員 上田 博文

委員 大床 桂介

「議会だより」に対するご意見をお待ちしております。

